

# 紫芳会だより ～輝く先輩達～

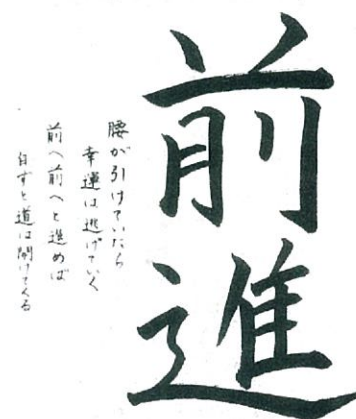
紫芳会 新理事長

No.24

2014.8.15.発行

## 渡邊 紀征氏

1963年 一橋大学卒業 野村證券入社 (公職等)	1997年 経団連 常任理事
1968年 西友ストア(現西友入社)	2002年 日本チェーンストア会長
1996年 ファミリーマート副社長	2002年 日本小売業協会副会長
1997年 西友社長	(趣味等)
2002年 西友会長	囲碁・ゴルフ・クラシック鑑賞・旅行
2007年 西友退社	



### 若き後輩達への二つの助言

半世紀ほど社会経験をした先輩として、若き後輩の皆さんに、これからの人生に役立つ二つの助言をしたいと思います。

#### 人生逃げるな、『前進』せよ。

お相撲さんは立合いで逃げたり退いたりして勝っても、親方からひどく叱られるそうです。はたかれ、いなされて負けることがあっても前へ前へと突き進むことが、大成するための必須条件とのことです。

人生は嫌なこと、つらいことにしばしば出会います。そんな時、人はつくじけたり、逃げ出したりしたくなるものです。

しかし、勇気を奮いそれに立ち向かい闘うことが、人を大きく成長させるのです。私は立高生の頃、おとなしく気弱な少年でした。しかし、社会の荒波が私を鍛えてくれました。

「嫌な仕事から先に片付ける」、「難しい仕事でも果敢に挑戦する」など、『前進』の精神で目の前の課題に取り組むように努めました。正直なところ、時に逃げ出したくなることもありましたが、勇気を奮って課題に取り組みました。すると、逃げていたら見つかるはずのない解決の糸口が見えてきて、ほとんどのことは見事解決することができたのです。

私はいつからか『前進』を座右の銘として今日まで実践に努めています。

皆さんにもぜひ『前進』することをお奨めいたします。

#### 毎日の積み重ねが『違い』をつくる。

「三日坊主」という言葉がありますが、大きな目標を立てたものの、継続できずにすぐ止めてしまうことがよくありますね。私もそんな「三日坊主」の常連でした。そんな時、ある尊敬する先輩から貴重な助言をいただきました。

「小さなことでも毎日積み重ねて継続することが肝要だ」、「短期間では明らかにはならないが、年月を経るうちにその『違い』は歴然となる」とのことです。「うさぎとカメ」の話に似ていますね。助言をいただき、私はいくつかのことを実践してきましたが、ひとつの例を紹介いたします。英語があまり得意でなかった私は、これからのグローバルな時代に取り遅れてしまうのではという危機感をもっていました。そこで「時事英語研究」という月刊誌をとり、辞書を引きながら2～30年間読み続けました。また、英会話の個人レッスンも10数年継続して受けました。

その結果、苦手だった英語にもある程度自信がもてるようになり、その後の外資との提携交渉等にも大いに役立ちました。皆さんにも、小さなことでも毎日継続して実践することをお奨めいたします。

### 2002 American Express Isao Aoki Golf Tournament



November 9th, 2002 at Lakewood Golf Club